



議会だより

# せとうち

2020

5.1

第62号

陽に向かってすくすく伸びて

特集	2～3
議案審議	4～7
代表質問	8～13
個人質問	14～18
視察報告	19
議会報告会	20



## こんな予算もつきました

### ● 空家等除却補助金に 150万円

空家について事前に聞き取り調査を行ったうえで、上限50万円の除却補助を行う。



### ● 車のペダル踏み間違い 防止装置に

満65歳以上の高齢者を対象に、対象経費の2分の1、上限5万円を補助する。



### ● 猫不妊去勢手術補助事業

飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助、1頭につき1/2補助、上限1万円



### ● 高齢者に対する防犯機能付き 電話設置補助金

特殊詐欺の主な被害者である高齢者に対し、防犯機能付き電話機の購入費の一部を補助、上限5,000円



### ● ゆめトピア長船、牛窓支所外壁改修

ゆめトピア長船外壁等大規模改修工事 約1億2,000万円、牛窓庁舎外壁等大規模改修工事 約1億300万円



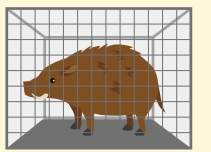
### ● 事業承継推進事業220万円

地域内の経済の衰退防止する観点から、親子ではない方が事業継承する場合に、施設改修等にかかる必要な経費の2分の1補助、上限100万円



### ● 有害鳥獣捕獲事業 3,170万円

農地への有害鳥獣被害対策に有効な、防護・捕獲・環境管理等の予算



## 令和2年度 一般会計予算

一人あたり  
民生費  
162,088円



子ども・高齢者・障害者などへの福祉充実に

一人あたり  
教育費  
85,616円



幼稚園・小中学校や社会教育などの教育関係費に

一人あたり  
総務費  
57,718円



市役所の維持管理、戸籍・徴税・選挙・監査など

一人あたり  
公債費  
49,250円



市債(借入金)の返済に

一人あたり  
消防費  
17,695円



消防・救急活動や防災に

一人あたり  
農林水産業費  
14,167円



水路や農道・漁港の管理など、農業・漁業などの振興に

一人あたり  
議会費  
4,674円



議会の運営に

一人あたり  
予備費  
2,150円



不測の事態に備えて

## 約195億5千万円を可決

一人あたり  
土木費  
79,773円



公共施設(道路・河川・公園など)の建設や維持管理に

一人あたり  
衛生費  
46,137円



健康診断、予防接種や環境健全やごみ・し尿処理に

一人あたり  
商工費  
5,478円



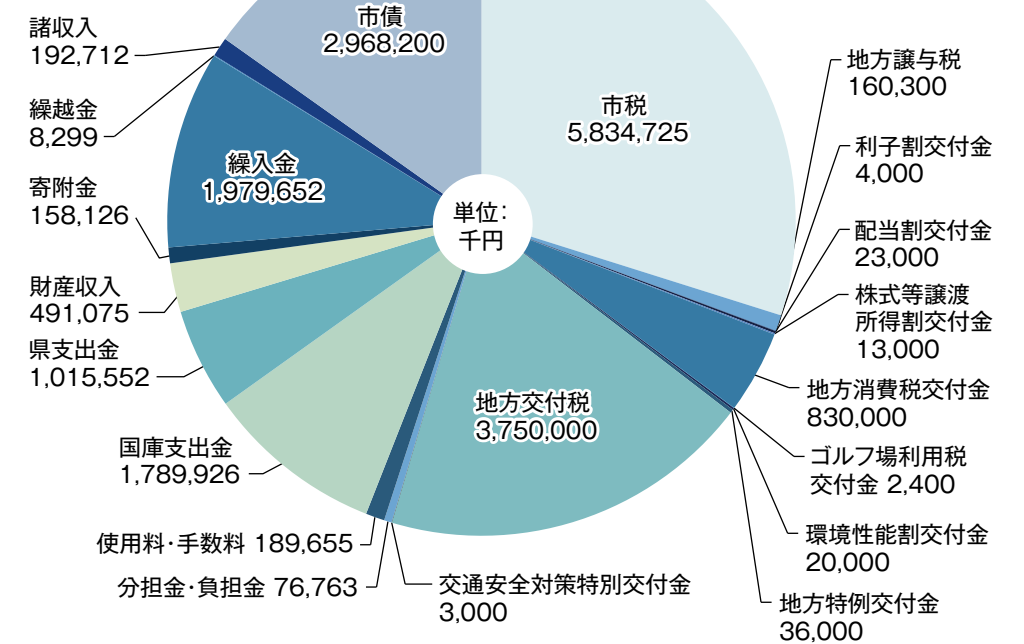
産業振興や観光事業に

一人あたり  
労働費  
511円

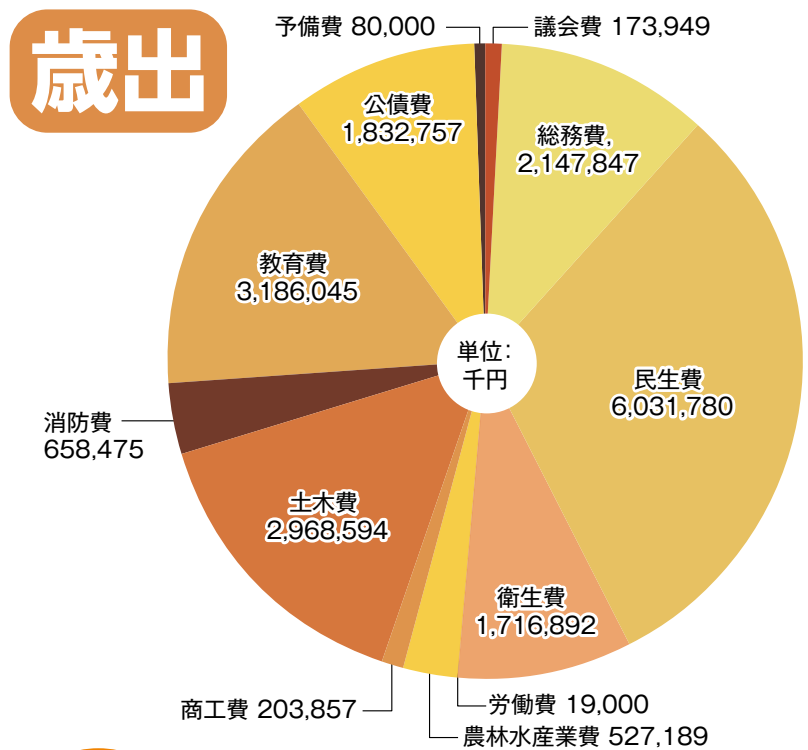


勤労者への融資など

### 歳入



### 歳出



市民一人あたり 年間約525,257円

※小数点第1位を四捨五入しています。 ※人口/37,213人(令和2年3月1日時点)



## 黒井山グリーンパークトイレ改築予算 削除約1億円 修正案を賛成多数で可決

道の駅黒井山グリーンパークは、施設全体の老朽化が進んでおり、中でもトイレ棟の改善が望まれている。このたび、トイレ棟建て替えの予算、約1億円が計上された。これに対し、「全体計画が不明確、防災機能を備えていない」などを理由に、この予算を削除する修正案が提出され、賛成多数で可決した。

### 修正理由

「道の駅」としての全体構想、総合計画ができていない。  
道の駅は、近年の災害に対応すべく、防災拠点の役割が求められているが、防災機能を備えた設計・構造となっていない。  
財政が厳しいため、基金を取り崩し、ほぼ全額を予算計上しているが、国費や県費を確保すべきである。

### 〈討論〉

### 修正案に反対

全国的に道の駅のトイレ洋式化が進められている。高齢者等も利用しやすい施設とすべきである。



老朽化が課題となっている  
黒井山グリーンパーク

### 令和2年第1回（2月）定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議員	改 革					公明党 瀬戸内市議員	鼎の会		瀬戸内市民 の会			創流 クラブ		無会派		賛 成	反 対	
				厚東 晃史	島津 幸枝	廣田 均	小谷 和志	日下 敏久	石原 芳高	河本 裕志	高間 直美	角口 隼一	布野 浩子	小野田 光	原野 健一	平原 順二	竹原 幹	日下 俊子	岡 國太郎			室崎 陸海
議案第20号	令和2年度一般会計予算に対する修正案について	R2.3.17	可決	○	○	○	○	一	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	欠	10	5

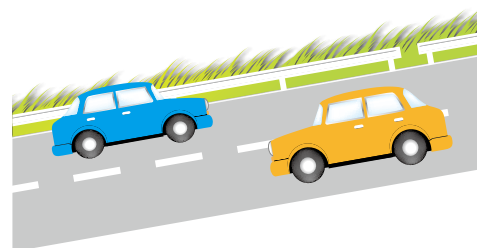
○＝賛成 ●＝反対 欠＝欠席 ー＝議長職（議長は採決に加わりません）

## 豆田工業団地と福元地内を結ぶ道路の設計に 約1億円

道路交通網を強化するための市道整備に必要な測量設計や、地質調査等を含む予算が計上され、可決した。

道路整備が必要な理由は、

従前から周辺道路が狭いこと、時間帯により渋滞が生じることが課題であった。  
今後、豆田工業団地の従業員増加が想定されることから、アクセス道を整備し、道路交通網を強化するためである。



## こどもひろば事業に 約2,100万円

こどもひろばを推進するため、プレーカー事業と人材育成事業、またホームページ作成などをするための予算が計上され、可決した。

どこに事業を委託するのか。

社会福祉協議会に委託する予定である。

プレーカー事業とはどういうものか。

市内の公園や広場に出向いて、外遊びの楽しさや必要性を伝えながら、一緒に遊ぶ事業である。

人材育成事業とはどういうものか。

講演会や研修会を行い、ボランティアなどを育成する事業である。



## 病児・病後児保育施設整備に 約1,300万円

牛窓町内の民間事業者が撤退したため、市が始める病児・病後児保育施設改修予算が計上され、可決した。

どこに整備をするのか。

社会福祉協議会の部屋を改修整備する。

どのような施設になるのか。

定員6名で、3部屋を整備する予定である。

いつから開所するのか。

インフルエンザが流行する前の11月までに開所する予定である。

## 新型コロナウイルス対応等に補正予算

新型コロナウイルス等に対応するための予算が計上され、可決した。

障害福祉サービス費の詳細は。

特別支援学校等の臨時休校に伴う、放課後デイサービス費用と障がい児相談支援分が、約750万円。内、コロナ対応費は300万円。

放課後児童健全育成事業の詳細は。

小学校の休校に伴い、放課後児童クラブ対応への財政支援に、約670万円で13クラブが対象。

保育対策総合支援事業費補助金の詳細は。

私立の保育所・こども園のマスク購入

等感染拡大防止対策として、3園に各10万円計上している。

### 感染予防



山鳥毛里帰り決定

国宝『太刀無銘一文字（山鳥毛）』を購入する議案が提出され、賛成多数で可決した。

また、一口佩刀で寄附をした方への記念品や山鳥毛を運搬する費用、防犯カメラなどの予算約850万円が計上され、可決した。

問 お礼状や記念品等は何件送るのか。

答 お礼状は1万3500件、記念品等は50件を見込んでいます。

問 博物館の防犯カメラはどこに設置するのか。

答 駐車場と出入口等に設置する。



全額寄附で購入した山鳥毛

「岡山いいの村」譲渡へ

指定管理により運営が行われていた「岡山いいの村」の土地と建物を譲渡する議案が提出され、可決した。

問 譲渡の詳細は。

答 土地については約4400万円、建物については無償譲渡を予定している。

問 譲渡後の年間の固定資産税の見込みは。

答 年間4百万円から5百万円を予定している。

問 今後の予定は。

答 契約にあたり、今後10年間は市民の福祉の向上と健康増進などの場として運営してもらう予定である。



譲渡が決まった岡山いいの村

牛窓町公民館耐震補強改修工事に約2億3千万円

牛窓町公民館の耐震補強と合わせて、防水改修とエレベーターの安全保護装置、トイレ等の改修を行う予算が計上され、可決した。

問 工事期間中の利用は制限されるのか。

答 公民館利用者が利用を制限されない予定である。



牛窓町公民館

議会議員定数条例一部改正案を否決

現在、本市の議会議員の定数は18人だが、議員定数を16人にする改正案が議員から提出され、賛成少数で否決した。

提案理由

人口減少や社会情勢の動向を踏まえるとともに、議員のなり手不足を勘案すると削減が必要である。

〈討論〉

定数削減に反対

これ以上削減すると、市民の声を市に届けにくく、十分な議案審議もできない恐れがある。

定数削減に賛成

議案審議の問題や市民の声の反映は、委員会構成等の工夫や議員の努力で解決できる。

請願審査

「所得税法第56条の廃止を求める意見書」を国に提出することを求める請願

採択・国へ意見書提出

「424の病院リストと『具体的対応方針』の再検証要請の撤回を求める」請願

採択・国へ意見書提出

陳情審査

国に対して「長島、国立療養所長島愛生園及び邑久光明園のユネスコ世界遺産登録に向けた取り組みを求める意見書」の提出を求める陳情書

採択・国へ意見書提出

人事案件

●人権擁護委員の候補者として、  
為房 瑞紀氏  
蟻正 博美氏 を適任者と認める  
(任期は令和2年7月1日～令和5年6月30日)

令和2年第1回（2月）定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議員	改 革					公明党 瀬戸内市議員	鼎の会		瀬戸内市民 の会			創流 クラブ		無会派		賛 成	反 対	
				厚 東 晃 史	島 津 幸 枝	廣 田 均	小 谷 和 志	日 下 敏 久	石 原 芳 高	河 本 裕 志	高 岡 直 美	角 口 圭 一	布 野 浩 子	小 野 田 光	原 野 健 一	平 原 順 二	竹 原 幹 幹	日 下 俊 子	岡 國 太 郎			室 嶋 陸 海
議案第40号	動産の買入れについて	R2.3.17	原案可決	●	●	○	○	一	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	12	3
請願第1号	「所得税法第56条の廃止を求める意見書」 を国に提出することを求める請願	R2.3.17	採択	○	○	●	○	一	○	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	欠	8	7
請願第2号	「424の病院リストと「具体的対応方針」 の再検証要請の撤回を求める」請願	R2.3.17	採択	○	○	○	○	一	○	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	欠	10	5
発議第4号	所得税法第56条の廃止を求める意見書の 提出について	R2.3.17	原案可決	○	○	●	○	一	○	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	欠	8	7
発議第5号	瀬戸内市議会議員定数条例の一部を改正 することについて	R2.3.17	否決	●	●	○	欠	一	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	欠	5	9

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長職（議長は採決に加わりません）

※他の議案については、全員賛成



# 代表質問

瀬戸内市民の会 小野田 光



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。



- ① 地方創生事業について
- ② 歴史・文化を活用したまちづくりについて
- ③ 道の駅について



**問** 道の駅は、老朽化が進み、集客数が落ち込んでいるが、今後の課題と対策は。

**副市長** 老朽化により、道の駅としての魅力が落ちており、新たな役割について検討している。地方創生や観光拠点として位置づけ、二つの道の駅のあり方を改めて整理し、見直したい。



老朽化している市内の2つの道の駅

**問** 全体像を考えた上で、観光資源としての位置づけ、集客増大に向けた対応策も考慮すべきでは。

**副市長** それぞれの道の駅が目指すべき方向性や投資計画を含んだ将来構想を作成したい。老朽化が著しい施設等のリニューアルや新たな機能を追加し、地方創生の拠点施設としてふさわしい道の駅として再整備していく。



中央公民館の虫明焼展示室

**問** 本市は歴史・伝統があり、文化財も多いが、歴史・文化を活用したまちづくりの現状と課題は。

**教育長** 本市には、国・県・市の指定文化財が127件、国登録文化財が17件、これら以外にも未指定の文化財が数多くある。その中には、修理が必要なものも存在し、経費負担の問題等が生じてきている。

**問** 例えば、中央公民館には虫明焼の常設展示室があるが、現在の名工や若手作家の企画展を開くなど、市民のシビックプライド向上に努めては。

**教育長** 現在活躍している作家の方々の作品も含め、顕彰していく取り組みも必要である。虫明焼等についてもっと知っていただく機会や講演会を実施していきたい。

**問** この度の、地方創生事業の目的「永続的な市の発展・市政の発展を目指す」ことがずれてしまい、議会で予算を通すことのみが目的になっているのでは。

**市長** 事業の受託業者の公募を行ったが、契約に至らなかった。補助金ありきではなく、目的の達成ということをお忘れのことなく、今後、事業の推進に努めていく。

# 代表質問

県の会 布野浩子



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。



- ① 山鳥毛の活用について
- ② こどもひろばについて
- ③ 協働のまちづくりについて



仮想体験ができるVR

**問** 5Gの時代が来る。刀剣を中心にしたまちづくりにVRやARなど最先端技術を使って、飽きさせない仕組みを作ったかどうか。

**教育次長** 日本刀の聖地としてのまちづくりは、地域活性化に欠かせないものである。関係人口を増やすためにも、何度も訪れたいような仕組みが必要。

**問** こどもひろば基本計画ができた。外遊びの支援を通じて、子どもの育ちを市全体で見守るという方向性が示されたが、外遊びがなぜ重要なのか、理論を説明すべきではないか。発達心理学や感覚統合理論をもとに、思春期の発達や学習力

VRやARなどを利用したコンテンツは有効と考え、ぜひ活用したい。

**問** 外遊びの支援には、マンパワーが必要である。ボランティアや地域の企業との連携が重要になるが、何か政策は。

**保健福祉部参与** 令和元年度はこどもひろばを年7回実施したが、令和2年度は年60回計画している。主体的にかかわって

**問** 講演会や研修会を開催し、周知啓発を行ってきた。今後は、子育て支援のホームページも作成する計画があり、感覚統合などの理論付けをし、理解していただけるようしっかり情報発信したい。

へとつながる外遊びの重要性を伝え、若い保護者や市民の方たちに応援してもらったかどうか。



こどもひろばで全身を使って遊ぶ子どもたち

**問** 例え公民館でも、子ども対象の事業がある。また今後、地域連携をしてくださっている企業とのパートナー協定の締結などを検討し、社員ボランティアの呼び掛けや社員家族への情報提供、社有地の開放など、主体的な取り組みの実施協力をお願いしていく。

**教育長** 例えば公民館でも、子ども対象の事業がある。

**問** 協働提案事業では、課題提示の時期、内容、予算などいろいろ問題を聞く。協働の意味をもっと考え、市民とともに課題解決に向かわべきではないか。

**総合政策部長** 各課に協働推進員を置き研修している。今後も充実させていきたい。課題の提示に当たっては、市民の意見を聞き協議しながら進めていきたい。

**問** 保健福祉部と教育委員会のそのような連携を見たことがないが、できるのか。

**教育長** していかなければならない課題である。

る。また外遊びを取り入れたPTA活動もある。こどもひろばと連携をとっていく必要がある。



# 代表質問

改革 小谷和志



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。



- 1 組織等の見直しについて
- 2 防災情報伝達システムについて
- 3 病児・病後児保育施設の整備について
- 4 契約事務の適正化について
- 5 障がい者に配慮したまちづくりについて

**問** 災害はいつ起こるかかわらないので、早急に取り組むべきである。

**答** 携帯電話やスマートフォンを活用したアプリを登録してもらうようなIT通信網整備方針である。また、携帯電話等所持していない人は戸別受信装置の貸し出しを検討している。テレビ、ラジオ、緊急速報メール、携帯電話、インターネットなど多様な情報を伝えることですべての市民に伝わるようにしたい。

**問** 市民に伝わる情報伝達の仕組みを作ること求めている。ようやく新しい情報システムを使い、基本構想案を示したが、すべての市民に伝わるシステムになっているのか。

危機管理部長

**危機管理部長** 令和4年度に実施という予定となっている。

**問** 保健福祉部の本庁舎移転の検討をしているが、教育委員会も本庁舎への移転を検討すべきではないか。

総務部長

**答** 検討しなければいけない課題と考えている。中・長期構想でも教育委員会は本庁舎に集約化することになっている。今回の保健福祉部の移



同時通訳をしている手話通訳者

**保健福祉部参与** 義務付けは行っていないが、予算編成時には、担当課に説明し、配置のための予算措置や開催イベントのチラシへの記載などを周知している。

**問** 市が行うイベント等に手話通訳者や要約筆記者の配置を義務付けするべきではないか。

保健福祉部参与

**問** 聴覚障害者に対する新型コロナウイルス対策など情報の伝達は。

保健福祉部参与

**答** 正しい情報を伝達できるように市のホームページを活用。情報提供の同意がとれている方には、個別にFAXを送信している。

**問** 市民病院が総合福祉センター内で病児・病後児保育を行う予定になっているが、



病児・病後児保育を実施予定の総合福祉センター

当初の整備計画にあった保育棟の整備は。

病院事業部長

新病院建設計画では第2期工事として健診棟と保育棟を建設し、病児・病後児保育と院内保育の実施を予定。病児・病後児保育は、牛窓の民間事業所の急な閉鎖に伴い、令和2年度から実施する。

院内保育は、病院の財政状況や取り巻く環境など総合的に判断し、検討する。

# 代表質問

日本共産党瀬戸内市議団 厚東晃央



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。



- 1 教育行政について
- 2 防災について
- 3 子育て世代への負担軽減策について
- 4 環境行政について

**問** 小中学校で教職員の長時間労働が大きな問題になっている。長時間労働をなくすための対策は。

教育次長

**答** 小学校における外国語の専門的な教員、授業準備や会計などの事務をサポートするアシスタント、部活動指導員を配置している。

**問** 1か月当たりの平均超過勤務時間は、小学校で約42時間、中学校で約76時間であり、長時間勤務の解消はできていない。さらなる対策が必要ではないか。

※勤務時間を年単位で調整する制度

教育長

**答** 今のところ取り入れられるような要素はない。



邑久中学校の授業風景

**教育長** 人員の増員を図りたい。また、他県の取り組みも参考にしながら取り組みたい。

**問** 教員の「変形労働制」導入が自治体判断でできるが、抜本的な解決にはならない。導入するべきではないが考えは。

**教育長** 今のところ取り入れられるような要素はない。

**問** 市は、新しいハザードマップを作成している。配布するだけで市民への周知徹底はできない。きめ細かい地域で市民と災害や防災について協議する場を作っていくべきではないか。

危機管理部長

**答** 新たなハザードマップは洪水、土砂災害、地震、津波など別々にあったものを一つにまとめているので、移転のみ検討している。

**問** 市は、新しいハザードマップを作成している。配布するだけで市民への周知徹底はできない。きめ細かい地域で市民と災害や防災について協議する場を作っていくべきではないか。

危機管理部長

**答** 新たなハザードマップは洪水、土砂災害、地震、津波など別々にあったものを一つにまとめているので、移転のみ検討している。



えてきた。「高校卒業までの医療費の無料化」「学校給食費の値下げ」など取り組むべきではないか。

市長

経済負担の軽減策は、財政が許す限りやりたい。今後検討し、令和2年度中の早いうちに子育ての負担軽減策の素案をまとめて提案する。

**問** 市が30%削減と目標を掲げているが、取り組みをしているが、達成できていない。「気候非常事態宣言」をして、ごみ削減に力を入れるべきではないか。

環境部長

目標達成に向けて啓発活動等を強化したい。ごみ減量や再資源化の推進につながる「気候非常事態宣言」は前向きに検討する。



# 代 表 質 問

公明党瀬戸内市議団 河 本 裕 志



代表質問の映像を  
録画放映でご覧に  
なれます。



- 1 福祉施策について
- 2 多様性社会について
- 3 観光行政について
- 4 教育行政について
- 5 新型コロナウイルス対応について

## 市民の皆さまにお願い

本市では、1月下旬より新型コロナウイルスの感染予防対策に努めてまいりましたが、国内感染の拡大を受け、対策をより強化するために、令和2年3月9日に瀬戸内市新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げました。

**この感染症の拡大を防ぐためには、今が重要な時期です。** 感染拡大を防止し、市民の皆さまの健康を守るためには、皆さまのご協力が不可欠です。一丸となって、この難局を乗り越えましょう。

瀬戸内市長 武久 晴也

### 感染拡大防止のために、お願いしたいこと

- 手洗いや咳エチケットなどの感染予防対策を徹底してください。
- 大勢の人が接近して一定時間集まる機会を減らしてください。
- 風邪や発熱などの症状が出た場合は、外出せず自宅で療養してください。
- 熱が出た時は、医療機関を受診する前に電話をして、医療機関の指示に従い、マスクを着用して受診してください。
- 患者や感染者、接触者を特別視しないでください。

※次の症状があるときは、帰国者・接触者相談センターへ相談してください。

【帰国者・接触者相談センターに相談する目安】

【症状】

- ・ 風邪の症状や37度5分以上の発熱
- ・ 強いだるさや息苦しさがある

4日以上症状が続く

※重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方に加えて、念のため妊婦さんにも関して

2日程度症状が続く

帰国者・接触者相談センター（瀬戸内保健所）24時間対応

☎086-272-3934 Fax:086-271-0317

かかりつけ医に相談または左記の相談センターに相談

岡山県新型コロナウイルス感染症電話相談窓口（一般的な相談）

☎086-226-7877 Fax:086-225-7283

瀬戸内市新型コロナウイルス感染症対策本部

☎0869-22-1111（代表） Fax:0869-22-3299

http://www.city.setouchi.lg.jp/

**問** 4月から新設される子ども健康部について。

**総務部長** 健康づくり推進課と子育て支援課の業務を継承し、新たに設置する子ども政策課に総合政策部所管の結婚に関する事業を移管することにより、結婚から妊娠、出産、子育てを一貫して、業務の平準化を図り、少子化対策にもつなげて切れ目のない支援に取り組む。

**市 長** 教育委員会の幼稚園部分については、幼稚園と小学校とのつながりが重要で、一部の業務を子ども健康部へ移し幼稚園と連携をとっていく。

**市 長** ゆめトピアの中で福祉と子ども健康部のそれぞれが一体的に業務を行っていく。

**市 長** 今後新たに幼稚園や保育園を造ることはない支援に取り組む。

**問** 新型コロナウイルスの感染関係で、不特定多数の集会や行事などの延期の検討は。

**教育長** 卒業式について、原則として卒業生とその保護者及び教職員として、在校生は必要最小限の参加とする。

**問** 園児・児童・生徒に発熱等の風邪の症状がみられる場合は、自宅で休養するように保護者についても同様に参加を控える文書を出す。

**保健福祉部長** 保育園等については、対策会議で検討する。

**問** 修学旅行に発症されている地域へ行くことはどうか。

**教育長** 来年度中学校については、4月後半から沖縄へと計画されているが、3月末が最終判断の時期になる。

**問** 今後、中止か行き先を変えるのか、時期を変えるのか検討する。

**病院事業管理者** 国から指針が出てい

**問** 多様性社会（LGBT）について、岡山市も7月から制度を開始するが、性的マイノリティに関する意識調査を行わないのか。

**市民部長** 岡山市も市民意識調査を実施して、パートナーシップ制度を導入している。

**市民部長** 当市も意識調査は必要だと考えている。

**問** 市民への周知は。

**保健福祉部長** 啓発チラシ等自治会での回覧、各部署、施設での掲示、ホームページ、メルマガなど様々な手段、機会を捉え周知を図る。

# 代 表 質 問

創流クラブ 竹 原 幹



代表質問の映像を  
録画放映でご覧に  
なれます。



- 1 危機管理について
- 2 自治組織制度について
- 3 JR駅前整備について
- 4 香登川の浚渫について
- 5 学校施設の長寿命化について



大規模改造工事が始まった行幸小学校北棟

**問** この度の組織の見直しには、危機管理部を廃止し、総務部の中に組み入れる方針が示されたが、危機意識の低下を招かないか。

**教育次長** 必ずしも計画通りに進んでいない。計画の見直しを予定しているが、その際には、実施計画も変更していく必要があると考えている。

**問** 香登川は、昨年も堤防近くまで水が来ており、近隣住民は豪雨災害を心配している。中洲には、雑草が繁殖しているが、希少種が生息しており、浚渫工事にかかれないうと聞く。希少種は保護し、工事の方法を工夫するなどして、早く浚渫するよう県に要望すべきでは。

**産業建設部長** 長船町服部の富岡上橋から新庄大橋までの区間は、平成20年度から河川改修工事に着手している。天然記念物等希少種の生態系に、



香登川(長船町服部地内)

**問** 行幸小学校の大規模改造工事が始まったが、指定避難所としての機能を高める対策は取り入れられないか。

**教育次長** 1期工事の北棟と南棟は、全体的にバリアフリー化を図り、全てのトイレを洋式化する。2期工事としている本館棟は、多目的トイレの新設、屋上までの階段や手すりの設置、

**問** 学校施設長寿命化計画では、1年間のコストを6億円としていた。行幸小が約17億円、国府小が約12億円、牛窓東小が約2億円、歯止めのない事業が進んでいる。計画通り実施できるのか。

**教育次長** 3階の教材室を改造し、非常食など備蓄品の資材置き場を考えている。対応可能なものは、設計の中に盛り込めるよう検討したい。

**問** 香登川は、昨年も堤防近くまで水が来ており、近隣住民は豪雨災害を心配している。中洲には、雑草が繁殖しているが、希少種が生息しており、浚渫工事にかかれないうと聞く。希少種は保護し、工事の方法を工夫するなどして、早く浚渫するよう県に要望すべきでは。

**産業建設部長** 1部1課で災害対策本部設置などに各部署間での連携を図りにくかった部分を強化する目的である。今まで以上に、危機管理意識の向上に努めていきたい。

**問** JR駅前等整備の工事費は、今年度も昨年度と同様に最終補正でほぼ全額減額している。来年度には工事に取掛かるとの報告があったが、長船駅のトイレの整備はいつになるのか。

**産業建設部長** 来年度、必ず工事発注したい。

**問** JR駅前等整備の工事費は、今年度も昨年度と同様に最終補正でほぼ全額減額している。来年度には工事に取掛かるとの報告があったが、長船駅のトイレの整備はいつになるのか。

**産業建設部長** 来年度、必ず工事発注したい。



# 個人質問

- 岡國太郎（14ページ）**
1. 組織の見直しについて
  2. 新型コロナウイルス感染症対策について
  3. 地球温暖化対策について
- 島津幸枝（15ページ）**
1. 教育施設の環境改善について
  2. 市営住宅の整備について
  3. 山鳥毛里帰りプロジェクトについて
- 原野健一（15ページ）**
1. 空家老朽危険家屋について
  2. 市有地の管理と売り払いについて
  3. 地域公共交通施策について
- 石原芳高（16ページ）**
1. 防災情報伝達システムの整備について
  2. こどもひろばについて
  3. 山鳥毛の購入について
- 室崎陸海（16ページ）**
1. 市の遊休地整備と有害鳥獣対策について
  2. 市内の希少動植物の保護等について
  3. 文化財の保護と活用について
- 角口肇一（17ページ）**
1. 地域公共交通について
  2. 学校教育について
  3. 組織再編について
  4. 地方創生事業について
- 高間直美（17ページ）**
1. 公共交通施策について
  2. 山鳥毛の活用について
  3. 骨髄移植後のワクチン再接種について
- 日下俊子（18ページ）**
1. 国府小学校の長寿命化について
  2. 庁舎再編について
- 平原順二（18ページ）**
1. 備前長船刀剣博物館の駐車場整備について
  2. 学校のICT環境の整備について

注：廣田均議員は、通告は出されましたが、体調不良のため、質問日に欠席でした。



岡國太郎

**問** 新型コロナウイルス予防対策の周知法は

**答** ホームページトップ画面にバナーを配置

**問** 現下の状況では、市のホームページのトップには山鳥毛より、感染予防情報を掲載すべきでは。

**保健福祉部長**

新型コロナウイルスの関連情報を、ホームページの目に付きやすい位置に掲載し、正しい情報を適宜発信・更新していく。

**消防長**

日頃から感染症患者搬送の訓練は実施している。防護服については現在約850着在庫している。

**問** 万一新型コロナウイルス感染者が多数発生した際には、市民病院でも対応できる態勢がとれているか。

**病院事業管理者**

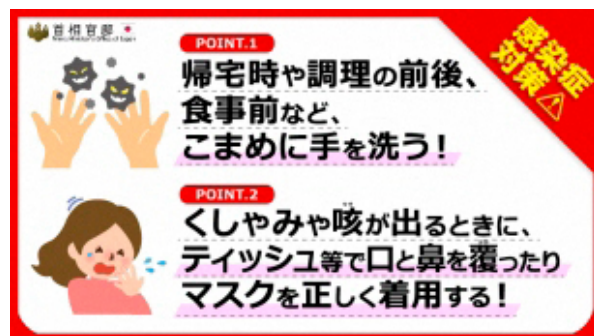
原則は岡山市の指定病院での対応となるが、感染が拡大した際には他の患者や職員、安全確保を第一に考え、限られた人数ではあるが受け入れることを考えている。

**問** 感染予防用チラシは、閲覧板ではなく全戸配布すべきでは。

**市長**

今後重要な案件は全戸配布を考えていきます。

**問** 万一市内で感染者が出た際の指定病



出典：首相官邸ホームページ  
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>



島津幸枝

**問** 全ての学校トイレの洋式化を鋭意努力していかねければならない

**問** 幼稚園・小中学校のトイレの洋式化率は。

**教育次長**

2月現在の洋式化率は幼稚園が73・5%、小・中学校が54・5%。

**問** 体育館のエアコン設置を真剣に検討しているのか。

**市長**

どのような方式であれば補助金等を活用できるか具体的に検討を進め、前向きに取り組んでいる。

**問** 著しく老朽化した市営住宅の早急な建替え計画を。

**産業建設部長**

令和2年度に市営住宅長寿命化計画を策定し、令和3年度に方針に基づいて実施という方向にかじを切りたい。



早く子どもたちの生活環境を整えることについては鋭意努力して



**問** 山鳥毛里帰りプロジェクトについて、購入した場合の経済効果は。

**市長**

年間の経済波及効果は3億8千141万円、クラウドファンディングによる経済効果は7億49万円。合わせて10億8千190万円。



原野健一

**問** 老朽危険家屋の安全対策は撤去費への補助金制度を創設予定

**問** 現在、市内にある空き家の把握状況は。

**危機管理部長**

平成29年度の実態調査等から、現在1,445戸を把握している。

**危機管理部長**

特定空き家に認定された物件、そのまま放置すれば倒壊等、著しく保安上危険な状態である家屋を撤去する場合、その費用への補助を行う制度の創設を予定している。その制度とは、除却工事に要した費用の三分の一以内で、上限を50万円とするものである。

**問** それらの内、老朽危険家屋の安全対策を市はどう行うのか。



市内で増えている空家

**問** 市営バスの運行にあたり、利用者が非常に少ないことから、税金の無駄遣いではないのかという声も聞きますが、もっと乗車人数を増加させるためにも、さまざまな方策を考えるべきでは。

**総合政策部長**

牛窓路線と美和路線で改善例のアンケートを行なった。その中には、便数を増やしてほしい、土日も運行してほしいといった声が多かった。

アンケート調査や地域の要望を反映させ、公共交通会議でしっかりと協議を行い、今後も柔軟に対応していくことで利用者数を増やしていく。





石原 芳高

**問** 防災行政無線の更新はいつになるのか

**答** 本格運用は令和4年度になる

**問** 激甚災害が多発している昨今、情報伝達の役割が非常に重要になってきている。防災行政無線の更新が急がれるが、新たな機器やシステムの導入はいつになるのか。

**危機管理部長**

令和2年度中に詳細設計を行い、令和3年度に実施する。



導入から13年が経過した個別受信機

新たな機器やシステムを整備し、本格的な運用になるのは、令和4年度を予定している。

**問** こどもひろばの構想が打ち出されたが、実際に子ども達が遊べる広場が整備されるのはいつになるのか。

**保健福祉部参与**

来年度、邑久スポー



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



室崎 陸海

**問** 市の遊休地整備は有害鳥獣対策にもなる

**答** 地域の皆さんと知恵を絞り整備していく

**問** 市有の遊休地はどれくらいあり、その管理状況は。

**総務部長**

約75ヘクタールである。草刈り等の管理をしているが、十分ではない個所もある。

**問** 山は森林公園的に整備し、耕作可能な土地は障害がある方々を雇用し整備するなど、市が率先して整備すれば、有害鳥獣対策にもなるのでは。

**副市長**

マイナスをプラスにする発想と障害者の雇用と農業と福祉を結びつける観点を活かせるように検討したい。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

市内の希少動植物の把握、保護、保全等はできているのか。

**教育次長**

過去に、アユモドキが確認されたので、密漁等の防止に努めている。

**環境部長**

**問** 文化財の保護と活用、古墳発掘調査はどうするのか。

**教育次長**

来年度から3カ年計画で、文化財保存活用地域計画を策定し、実施する。そのなかで、古墳の活用整備の計画も定め実施する。



瀬戸内市を代表する前方後円墳の築山古墳

角口 隼一

**問** 学校と地域との連携の促進を

**答** コミュニティスクールを目指したい



**問** 学校の中で教師は、教科指導、生徒指導、進路指導、その他事務処理など様々な役割を果たしている。教師の人数を増やしても、責任感の強い教師の方々の性質上、仕事の軽減にはつながっていないのが現実である。

分業する取り組みが必要である。

**教育長**

また、小中学校で現在行われている学校支援地域本部事業をさらに活用し、地域の方々が関わるこの活動の幅を広げ、教師の仕事の軽減や学校支援地域本部事業の取り組みの強化を図っていく必要があるのではないか。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



高間 直美

**問** 市営バスの運賃を100円にしては

**答** 次の公共交通会議で提案したい

**問** 市営バスの利用者は依然として少ない。市民からは、運賃が高いので、もう少し安くしてほしいとの声も聞く。

進策になり得る。他事業者への影響等も考えながら次回公共交通会議で提案したい。

上の面からも考えてみてはどうか。

**総合政策部長**

思い切って運賃を100円にしてはどうか。

**副市長**

やってみる価値はあると思う。

**総合政策部長**

新路線等では、大型商店への乗り入れはない。利便性の向

**問** 白血病等で骨髄移植をした場合、手術後免疫は低下もしくは喪失する。そのために定期予防接種を再度する必要があるが保険適用はなく、費用は自己負担である。本市でのワクチン再接種の助成をどうするか。

**保健福祉部長**

予防接種の助成対象等を調査し、前向きに検討する。



地域の方々が活躍してくださっている学校支援地域本部事業



もっと利用しやすい運賃に(バスのデザインをした邑久高校生)





日下 俊子

**問** 国府小学校の支援学級の増設を

**答** 再度検討を進める

**問** 国府小学校は、令和2年から5年にかけて、約12億7千万円をかけて、長寿命化の大規模改修工事が行われる。

**答** お金をかけて手を入れる時にこそ、学校の課題である支援学級不足を解消するため、増築すべきではないか。

教育次長

現在の基本設計の多目的教室を四つに仕切ると、一つの教室の面積が狭くなるため、再度検討を進める。

**問** 学校と地域は、連携して子どもたちを育てる、良い関係にある。工事について、保護者だけでなく、地元にもきちんと説明すべきでは。

ここで、再度検討するというなら、長船町公民館の耐震化ももう一度検討できないか。

市長

それは、現実的な話ではない。乱暴なことをするつもりもないし、長船の方々のことを無視するつもりもない。



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



平原 順二

**問** 備前長船刀剣博物館の駐車場の整備は

**答** 今後瀬戸内市の観光施策として考える

**問** 以前から備前長船刀剣博物館の駐車場不足が問題になっているが、今後の整備予定は。

**答** 今後、刀剣博物館を今以上に観光の拠点としていき、面的に牛窓等も含めて回遊性を持たせていくためには、車での移動が観光客の皆さんに喜んでいただけることが、今後の瀬戸内市全体の観光施策として必要と考える。

市長



駐車場不足が指摘されている備前長船刀剣博物館

**問** 全ての小、中学校において、児童生徒に1人一台のタブレット端末を整備しては。

副市長

現在、児童、生徒1人一台整備する端末の種類等や、どんな授業が実現可能なのか、教員のスキル向上のフォローアップ計画等について研究を進めている。今後、デジタルならではの学びの充実を実現する教材等のソフト面や、日常的にICTを活用できる指導体制のあり方等について研究を行い、公正に個別最適化された学びについて検討していきたい。



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

総務文教常任委員会

令和2年1月22日～23日

**視察先** 岐阜県中津川市・愛知県名古屋市  
**目的** 〓 中津川プロジェクト  
なごや子ども応援委員会

中津川市は、「中津川プロジェクト」を実施している。地元の企業を知ってもらう・地元の高い技術や素晴らしい商品が生み出されていることを子どもたちに理解してもらうことにより、シビックプライドの醸成に寄与するための取り組みとなっている。

事業により、中津川で働きたいと思える子どもたちの数が増えてきている。

名古屋市は、「なごや子ども応援委員会」を実施している。

様々な悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援するため、常勤の専門職を学校現場に配置し、学校とともに問題の未然防止、早期発見や個別支援を行う体制づくりをしている。

学校の現場を円滑に機能させるためには、教師を支援する役割の人材確保が重要であると感じた。

これらを参考に、本市でも提案を行っていききたい。



名古屋市



中津川市

産業建設水道常任委員会

令和2年1月22日～23日

**視察先** 静岡県沼津市・静岡県富士市  
**目的** 〓 市内産業の育成について  
富士市産業支援センターのfBiz LINC5N

沼津市は、起業・創業の促進や支援のセミナーを、受講者10人程度で実施しており、その内の7～8割が起業・創業するという成果を得ている。高校生を対象にした起業・創業セミナーも行っている。

また、職員が中小企業などを訪問し、課題等を聞き取るとともに、必要に応じ金融機関等と連携するなどの事業も実施している。

富士市は、中小企業の経営相談や起業支援を目的に、市が独自に富士市産業支援センターを設立している。相談に対し、経費をかけずに売り上げアップにつながる具体的な提案を行うスタイルで、相談者の7割が売り上げ増になったという実績を生んでいる。

これらの取り組みを参考に、本市でも提案をしたい。



富士市



沼津市





# 議会報告会を開催しました

日程：令和2年1月25日・26日・29日

常任委員会単位で開催

- 市民からの要望等の一部**  
(詳細はホームページに掲載)
- 市営バスを工夫して利用しやすいようにして欲しい。
  - 地域が管理している公園の担当部署や連絡先が分かりにくい。
  - イノシシなど有害鳥獣が出た時や被害があった時の相談先が分からない。
  - JR駅のトイレの整備を急いでほしい。

市民の皆さんに議案の審議経過などを報告し、意見交換するために、議会報告会を開催しました。

今回は、グループワークを実施するなど、試みましたが、いただいたご意見、ご提言は、各委員会で対応を検討し、今後の議会活動に生かしていきます。

市政に対するご意見やご提言は、市長に送付しました。



①総務文教（邑久会場）



②環境福祉（長船会場）



③産業建設水道（牛窓会場）



これまで功績をのび、心からご冥福をお祈り申し上げます。

また、地域を愛し、消防団活動をはじめ、様々な活動に尽力されておられました。

合併後は、瀬戸内市議会議員を連続して5期務められ、副議長、総務文教常任委員長、環境福祉常任委員長、決算常任委員長などを歴任されたとともに、平成29年6月からは監査委員も務められるなど、その識見を十分に生かし、市政発展に多大な功績を残されました。

## 計報

馬場政教議員（64歳）が、去る3月7日に逝去されました。

故馬場政教議員は、平成12年4月に邑久町議会議員に初当選されました。

## 委員会委員の選任

馬場政教議員の死去により欠員となっていた次の委員会等で、後任の選任がありました。

- ▶ 議会運営委員会  
副委員長：原野 健一
- ▶ 議会広報編集特別委員会  
委員：河本 裕志

## 編集後記

新緑が目にあざやかな季節となりました。

新型コロナウイルスが流行し、市の行事も中止が続く、明るいニュースが少ない中ですが、子どもは社会の宝です。入学式、入園式などで子どもたちは新学年を迎え、新しい制服に身を包み、元気な笑顔がはじけています。

議会では、突然の悲しい別れもありましたが、これからもより良い市にするために議会でも白熱した議論をして、この議会だよりにお伝えします。

今年度から、市民に伝わりやすくなるよう、カラーページになっています。

（厚東 晃央）

## 次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

6月 1日(月)	本会議	9:30～
9日(火)	本会議	9:30～ 一般質問
10日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
11日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
12日(金)	本会議	9:30～
24日(水)	本会議	9:30～

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています